

一般社団法人日本人間工学会第4回理事会 議事録

1. 開催日時：平成22年3月23日（火） 18:00～20:00

2. 開催場所：成蹊大学 11号館5階1503B室

3. 出席者：

・理事会構成員(25名・定足数13名以上)

(理事)：齊藤進(理事長・学術会議・横幹連・文科省科研費)，青木和夫(副理事長・学術会議・横幹連・人間工学専門家認定機構長・文科省科研費)，阿久津正大(表彰)，大久保堯夫，垣本由紀子(財務)，岸田孝弥，斎藤真(総務)，酒井一博(横幹連・企業の人間工学教育のあり方検討委員長)，三林洋介，外山みどり，土屋和夫，中野義彦，八田一利(第2期選管)，吉武良治(広報・テレワーク推進) 【14名】

(理事兼支部長)：横山真太郎(北海道・第51回大会長)，堀江良典(国際・関東)，北村正晴(東北) 【3名】

【計：17名】

(欠席者)：加藤象二郎(編集・横幹連)，富田豊，平柳要，福田康明，横森求(東海)，萩原啓(関西)，大塚彰(中国・四国)，長谷川徹也(九州・沖縄) 【8名】

・オブザーバー：横井孝志(ISO/TC159国内対策委員長・人間工学研究プラットフォーム検討委員長)，榎原毅(エース対応型人間工学展開委員長)，河合隆史(第52回大会長予定者)

・幹事：大内啓子(広報・総務)

・事務局：栗田紀子，青木彩

4. 議事概要

理事17名が出席し，定款第37条により理事会が成立していることを確認した。理事長が定款第36条に従い議長となり，議事を進めた。なお，理事現在数は25名であり，理事会が成立する定足数は13名である。

なお，議長により青木和夫理事が議事録署名人に指名され，承認された。

【審議事項】

(1)第1号議案 一般社団法人日本人間工学会第3回理事会議事録(案)について

第3回議事録について議長より諮ったところ，全員異議なく了承され，承認された。

(2)第2号議案 次年度の理事会開催について

次年度の定例の理事会は，年に4回開催する。概ねの開催時期は，大会前の5月，大会時の6月，10月，2月初旬の4回。可能な限りメールベースで審議を進める。定例の年4回開催とメールベースで対応ができない場合には，アトホックで理事会を開催するという案が理事長より出された。本件について議長より諮ったところ，全員異議なく了承され，承認された。

(3)第3号議案 理事会参加交通費について

大会時を除いた理事会への出席者に対し，予算の範囲内で交通費を支給する。支払いは年度末に一括で行うこと，また原則として領収証の提出を要する旨，財務より提案があった。本件について議長より諮ったところ，全員異議なく了承され，承認された。本件はH22年4月1日より適用する。

(4)第 4 号議案 事務局職員の給与規程について

一般社団法人化に伴い、事務局職員の給与規程について財務から提案があった。事務局職員からは了解を得ている。本件について議長より諮ったところ、1 週間（3 月 30 日）を目途に意見を募り、その後決定することで、全員異議なく了承され、承認された。

(5)第 5 号議案 委員会規程案，研究部会規程案，大会規定案，受託研究規程案について

委員会規程案，研究部会規程案，大会規程案，受託研究規程案について副理事長より提案がなされた。本件について議長より諮ったところ、全員異議なく了承され、承認された。施行は 3 月 23 日。

(6)第 6 号議案 安全人間工学研究部会設立について

安全人間工学委員会（芳賀委員長）とは別に、安全人間工学研究部会を設立したい旨、副理事長より提案があった。本件について議長より諮ったところ、全員異議なく了承され、承認された。

(7)第 7 号議案 JES 文書フォーマットの提案について

学会公式文書や学会規約類で使用する JES 文書フォーマットの提案がエズ対応委員長よりなされた。文書フォーマットは word 形式・ppt 形式の 2 種。本件について議長より諮ったところ、全員異議なく了承され、承認された。なお、本文書フォーマットは事務局で保管し、必要な場合は事務局に請求する。

(8)第 8 号議案 オンライン入会手続きについて

オンライン入会手続きの運用開始について、エズ対応委員長より提案があった。なお、従来の紙ベースによる入会申込も可能とする。本件について、議長より諮ったところ、全員異議なく了承され、承認された。

また、推薦者は要らないのではないか等の意見が出されたため、推薦者については今後検討を行う。なお、オンラインでの退会手続きは行わない。

(9)第 9 号議案 学会 Web サイト サイトポリシーについて

サイトポリシー案について、広報委員会から提出があった。修正事項等があれば 1 週間を目途に事務局に報告する。

(10)第 10 号議案 功労賞 選考及び授与規程の改定(案)について

功労賞の選考及び授与規程について、現職役員は選考対象から除外するという改訂案が、表彰委員長よりあった。本件について議長より諮ったところ、全員異議なく了承され、承認された。施行は 3 月 23 日。

(11)第 11 号議案 平成 22 年度功労賞受賞候補者(案)について

功労賞候補者(案)22 名が表彰委員長より提案された。本件について議長より諮ったところ、全員異議なく了承され、承認された。なお、対象者には諾否の確認を行った後に表彰する。また、現在までに住所が特定できなかった 14 名の候補者については、4 月 15 日までに連絡先が分かっ

た場合、対象に含める。

(12)第 12 号議案 日本人間工学会賞選考および授与規程(案)について

大島正光賞が、あと 1 名の受賞で終了する。そのため、新たに人間工学会賞の設立提案と本賞の選考及び授与規程の 2 案が表彰委員長より提出された。本件については、1 週間を目途に（3 月 30 日）、意見を事務局に提出することとなった。

(13)第 13 号議案 協賛等の依頼について

8 件の協賛等の依頼について議長より諮ったところ、全員異議なく了承され、承認された。なお、13-9.として、人類働態学会創立 40 周年記念国際シンポジウムを JES が協賛する旨、議長より報告があった。本件について議長より諮ったところ、全員異議なく了承し、承認された。

【報告事項】

(1)総務報告

(1-1)会勢報告

会員数は 2010 年 2 月現在 1920 名（+33 名）、賛助会員数 39 社 40 口（-1 社、-1 口）。

(1-2)平成 21 年度公開講座について

2010 年 3 月 23 日(火)13:00 より成蹊大学において開催した。

(1-3)事務局の就業規則について

現行の就業規則の文言を修正し、就業規則を整えた旨、議長より報告があった。

(2)財務報告

平成 21 年度 2 月 28 日実績について、収入・支出ともに、予算額に対してほぼ通常通り、順調に推移している旨、財務担当理事より報告があった。

(3)個人情報保護方針の公開について

個人情報保護方針（平成 22 年 2 月 22 日制定）を HP 上で公開した旨、議長より報告があった。

(4)著作権委譲に関する告知の完了について

著作権委譲に関する告知は 2 月末に完了した旨、議長より報告があった。

(5)第 51 回大会準備状況報告について

一般演題 188 題、シンポジウム 10 組の申し込み。現在プログラムを作成中。順調に準備が進んでいる旨、大会長より報告があった。

(6)担当・委員会報告

(6-1)編集委員会

学会誌の発行等は順調に進捗している旨報告があった。また、Journal@rchive は、3月23日現在、vol.1 から44まで公開完了。J-stage へのアップロード作業は日本印刷㈱に依頼する旨、編集委員会より報告があった。

(6-2)ISO/TC159 国内対策委員会

国内対策委員会活動報告が JENC 委員長より報告があった。なお、JIS-Z8907 は原案作成中。JIS-X-8341-6 は規格協会に原案提出済み。

(6-3)人間工学専門家認定機構

講演会と総会を4月23日(金)に開催する旨、副理事長より報告があった。

(6-4)ニーズ対応型人間工学展開委員会

学会 web サイトリニューアルを3期に分けて実施する。4月中旬に第1期リニューアルを実施する旨、ニーズ対応委員長より報告があった。

(6-5)テレワークガイド委員会

順調に委員会活動が進んでいる旨報告があった。詳細は次回理事会で報告。

(6-6)第2期選挙管理委員会

第2期選挙の最終報告を選挙管理委員長が行った。

(7)支部報告

(7-1)北海道支部

51回大会に向けた活発な活動を行っている旨報告があった。

(7-2)東北支部

支部選挙を実施中。4月23日に支部総会開催予定等の報告があった。

(7-3)関東支部

3月10日に見学会を実施した旨、報告があった。

(7-4)東海支部

支部規約の改定、ならびに平成22年-23年の支部役員の報告があった。

(7-5)関西支部

支部役員選挙を実施中。3月26日支部総会及び春季講演会を開催予定。

(7-6)中国・四国支部

報告事項の提出なし。理事会に出席すべきであると、強く意見が出た。

(7-7)九州・沖縄支部

九州・沖縄支部長には、長谷川徹也氏が再任。

(8)その他

・次回理事会において、総会資料の確認を行うため、活動計画並びに活動報告書の提出をお願いする旨、総務より要請があった。提出期限は4月10日。

5.閉会

以上の議事を終え、20時00分に閉会した。

上記の決議を明確にするため、議長、議事録署名人がこれに記名押印する。

平成22年3月23日

議 長 齊 藤 進 ⑩

議事録署名人 青 木 和 夫 ⑩